

プロジェクターのファームウェア更新

更新ファイルは、機能追加や不具合の修正のために、弊社ホームページで公開される場合があります。ご自身でプロジェクターのファームウェアを更新する方法については以下をご参照ください。

注意



- ファームウェアの更新手順および指示に従ってください。指示に従わない場合、正しく起動しないことがあります。ファームウェアの更新は、お客様の責任で行ってください。
 - ▶ 更新中は決してプロジェクターの電源を切らないでください。予期せず電源が切れてしまった場合は、電源プラグを抜き、プロジェクターが冷めるまで十分に待ってください。十分に冷めた後で、再度プロジェクターの電源を入れ、ファームウェアの更新を始めからやり直してください。
 - ▶ USB ストレージデバイスを使ってファームウェアを更新している間は、USB ストレージデバイスを絶対に取り外さないでください。
 - ▶ Web コントロール画面でファームウェアを更新する場合は、更新中にネットワークが切断されないようにしてください。有線 LAN よりも無線 LAN の方が切断される可能性が高くなります。有線接続をお勧めします。
 - ▶ 更新開始後のキャンセルはできません。
 - ▶ ファームウェアを古いバージョンに戻すことはできません。
 - ▶ ファームウェアの更新中は、リモコン、本体操作パネル、および通信を使用して本機の設定変更や制御することはできません。
 - ▶ 更新ファイルのアップロードには HTTP が使用されます。ファイルのアップロードに制限がないことをネットワーク管理者に確認してください。
 - ▶ ファームウェアの更新を開始する前に、プロジェクターの管理システム、およびアプリケーションは全て終了してください。

更新後にネットワーク機能が正常に動作しない場合

1. 電源コードを抜き、本機を 1 分以上放置した後、電源コードを接続し、電源を入れてください。
2. 2 分以上待つてから、プロジェクターのネットワーク設定を確認してください。ファームウェアの更新後、一部の設定が初期設定に戻る場合があります。
3. プロジェクターが正常に動作せず、ネットワーク設定に問題がない場合は、販売店にお問い合わせください。

1. 準備

弊社ホームページから更新ファイルを取得する必要があります。

対象となる更新ファイルは、弊社ホームページの「ファームウェアバージョン」と「モデル名」から選択できます。「モデル名」と「ファームウェアバージョン」を確認し、更新ファイルをダウンロードしてください。

1.1 「モデル名」と「ファームウェアバージョン」の確認

1. 確認方法は 2 つあります。

・プロジェクターの詳細メニューで「その他」メニューの「特別な設定」-「ファームウェア更新」を選択します。

例：

モデル名	MP-XXXX
ファームウェアバージョン	PRJ_MP-XXXX_V0100

・プロジェクター Web コントロールのメインメニューから「ファームウェア更新」を選択します。

例：

モデル名	MP-XXXX
ファームウェアバージョン	PRJ_MP-XXXX_V0100

2. 「モデル名」と「ファームウェアバージョン」をメモしてください。

1.2 更新ファイルのダウンロード

インターネットに接続できるコンピュータを使用し、弊社ホームページから更新ファイルをダウンロードしてください。詳しくは弊社ホームページをご確認ください。

〈お知らせ〉

● 更新ファイルの名前は変更しないでください。更新が正しく行われない場合があります。

同じ更新ファイルをダウンロードすると、添え字が追加されることがあります。必ず添え字のないファイルを使用してください。

(良い例) PRJ_MP-XXXX_V0100

(悪い例) PRJ_MP-XXXX_V0100(1)

2. 更新

更新方法は、「USB ストレージデバイスを利用した更新」と「ネットワーク接続による Web コントロールを利用した更新」の 2 つの方法があります。それぞれの方法は以下の通りです。

2.1 USB ストレージデバイスを利用した更新


◦ 必要な機器

USB ストレージデバイス

- USB2.0 準拠
- メモリ容量 32GB 以下 (100MB 以上のスペースが必要)
- FAT16 および FAT32 形式がサポートされていること。

◦ 更新手順

1. USB ストレージデバイスにフォルダを作成し、アップデートファイルを保存します。
USB ストレージデバイスのルートディレクトリに、半角大文字で「PRJ」フォルダを作成します。

[USB ストレージデバイス] ----- 
PRJ

注意



- 必ず以下のように更新ファイルを保存してください。更新ファイルが正しく保存されていない場合、プロジェクターはファイルを認識できません。
 - ▶ USB ストレージデバイスのルートディレクトリに「PRJ」フォルダを作成します。
 - ▶ フォルダ名には、半角大文字を使用してください。
 - ▶ 更新するモデルの更新ファイルを 1 つだけ「PRJ」フォルダに保存します。このフォルダに複数のファイルが保存されていると、プロジェクターが更新ファイルを正しく認識できない場合があります。

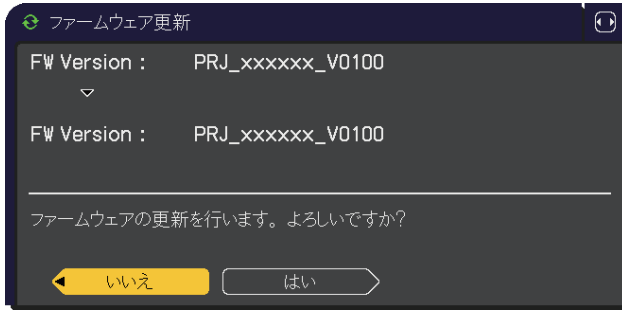
2. ダウンロードしたファイルを手順 1 で作成した「PRJ」フォルダに保存します。

3. プロジェクターの電源をオンし、光源を点灯します。

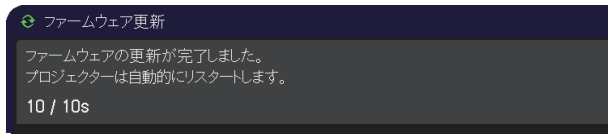
4. 2 分以上待つてから、USB ストレージデバイスをプロジェクターに挿入します。
2 つ以上の USB ストレージデバイスを接続しないでください。

5. プロジェクターの詳細メニューで「その他」メニューの「特別な設定」-「ファームウェア更新」を選択します。
USB ストレージの「PRJ」フォルダに保存されているファイルが表示されます。ファイル名が正しいことを確認してください。
ファイル名が表示されない場合は、手順 1 を確認してください。

6. 更新する場合は「はい」を選択してください。



7. 更新は数分で完了し、プロジェクターは自動的に再起動します。
 ファームウェアの更新が正常に完了すると、次のメッセージが表示されます。



更新したファームウェアを動作に反映させるため、プロジェクターは自動的に光源を消灯します。消灯後、しばらくすると、再度自動的に光源が点灯されます。
 光源が点灯された後、詳細メニューより「その他」メニューの「特別な設定」-「ファームウェア更新」でファームウェアのバージョンを確認してください。

2.2 ネットワーク接続による Web コントロールを利用した更新

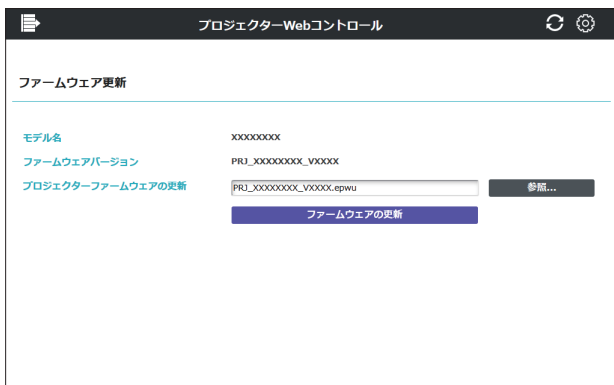
○ 必要な機器

Web コントロールによって有線または無線ネットワークに接続できるコンピューター

- 動作確認済みのブラウザをご利用ください。詳しくは弊社ホームページをご確認ください。
- 接続に必要な LAN ケーブルまたはルーターをご用意ください。

○ 更新手順

1. Web コントロールに接続できるコンピューターにダウンロードした更新ファイルをコピーします。
2. プロジェクターの電源を入れます。
3. Web コントロールに接続した後、メインメニューから「ファームウェア更新」を選択します。
[参照 ...] ボタンを使用して、コンピューターに保存されている更新ファイルを選択します。
適切なファイルを選択すると、[ファームウェアの更新] ボタンをクリックする準備が整います。
4. [ファームウェアの更新] ボタンをクリックして更新してください。



5. アップデートは数分で完了し（ファイル転送速度によって異なります）、プロジェクターは自動的に再起動します。
再起動が完了した後、プロジェクター Web コントロールのメインメニューより「ファームウェア更新」でファームウェアバージョンを確認してください。

〈お知らせ〉

- ファームウェアの更新中はブラウザを操作しないでください。
- ファームウェアの更新中に、お使いのデバイスがスリープモードになると、更新が正しく行われな場合があります。
- ファームウェアの更新中は、Web 画面からプロジェクターの制御や設定の変更はできません。
- USB ストレージデバイスを使ってファームウェアを更新することも可能です。USB ストレージデバイスを使ってファームウェアを更新している間は、Web コントロールによる更新はできません。
- プロジェクターの「設定」メニューの「スタンバイモード」が「ネットワーク (WOL)」に設定されていて、プロジェクターがスタンバイ状態（光源が点灯していない状態）にある場合、ファームウェアの更新は実行出来ません。「スタンバイモード」の設定を「通常」または「高速起動」に設定するか、電源をオンし、光源を点灯させた状態で実行してください。
- プロジェクターのシャッター機能をオンにしている時は、ファームウェアの更新は実行できません。シャッター機能をオフにした状態でファームウェアの更新を実行してください。